

平成27年3月26日



SES旅客フェリー「第二桜島丸」の竣工について

鉄道・運輸機構では、環境にやさしく経済的な電気推進船「スーパーエコシップ（SES）」の建造促進を行っており、25番目のSESとなる旅客フェリー「第二桜島丸」が3月20日に竣工しましたので、お知らせします。

本船は、鹿児島市船舶局と鉄道・運輸機構との共有船として、前畑造船株式会社（所在地：長崎県）において建造されました。竣工後は、乗組員の習熟訓練を実施した後、3月26日に竣工式典が行われ、4月1日より鹿児島市の中心市街地に位置する鹿児島港と対岸の桜島港との間を結ぶルートで運航される予定となっています。

本船は、平成23年に建造した「桜島丸」に続く鹿児島市のSES2番船となる旅客フェリーです。「桜島丸」と同様に高効率の二重反転ポッド推進器を2式採用し、在来船に比べて省エネを実現するとともに、ポッド推進器が360度旋回可能なことから安全かつ迅速な離着岸が可能で、また、旅客室での高い静粛性や通路に手すりを設けるといったことで、「環境にやさしく、経済的で、バリアフリーに配慮した、利用者に親しまれる電気推進船」として活躍することが期待されます。



第二桜島丸

【連絡先】

鉄道・運輸機構

共有船舶建造支援部 土屋、丸山

電話 045-222-9123

FAX 045-222-9150

SES旅客フェリー「第二桜島丸」の概要

〔本船の船主等〕

船主：鹿児島市船舶局
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
契約造船所：前畑造船株式会社
建造造船所：前畑造船株式会社

〔概要〕

竣工：平成27年3月20日
航行区域：平水区域
主要航路：鹿児島～桜島
航海速度：11.0ノット（約20.4km/時）
総トン数：1,404トン
垂線間長×幅×深さ：52.00m×13.50m×4.20m
積載能力：600人（車両搭載時1.5時間未満）、大型車10台、乗用車30台
推進システム：発電方式 ディーゼル発電機750kW×3台
制御方式 インバータ可変速制御 ×4式
推進方式 推進用電動機500kW×4台
二重反転式ポッド推進器×2式

〔特長〕

(1) 省エネ、環境負荷の低減

- 高効率の二重反転プロペラを採用して、従来の主機関直結駆動の在来船に比べ省エネを実現
- バトックフローの船首尾両端部を絞り込み、波切れが良く抵抗が小さくなる様な船型を採用

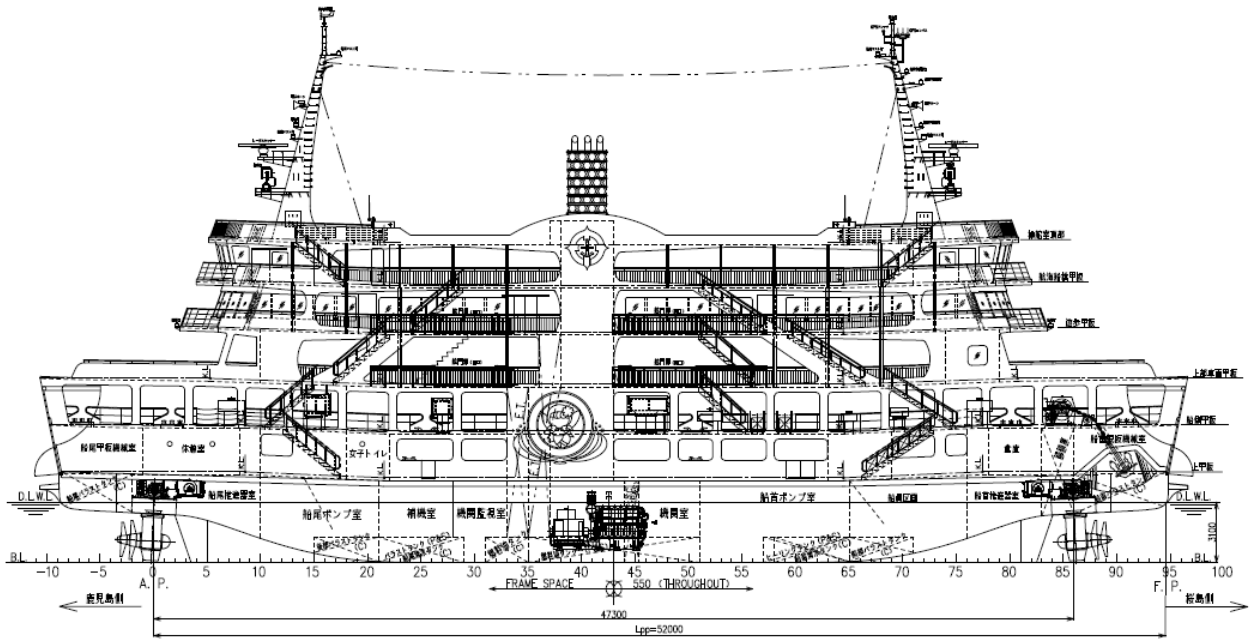
(2) 船内環境の改善

- 従来船で使用する大型のディーゼル主機関の代わりに3台の小型ディーゼル発電機関を採用したことで、旅客室での高い静粛性を確保（低振動・低騒音）
- 下部車両甲板から航海船橋甲板に至るまでの経路に手すりを設けてバリアフリーに配慮

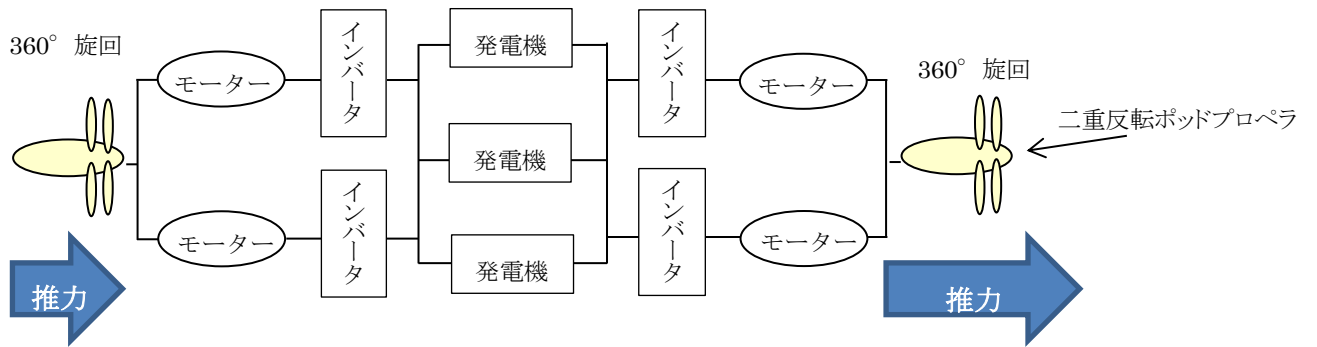
(3) 安全・安定運航

- 3台の発電ユニット、4台の推進電動機等を有することから、一部に故障が生じた場合でも航行可能であり、安全性が格段に向上
- 360° 旋回するポッド推進器により安全かつ迅速な離着岸操船が可能

〔一般配置図〕



〔推進システムの概略〕



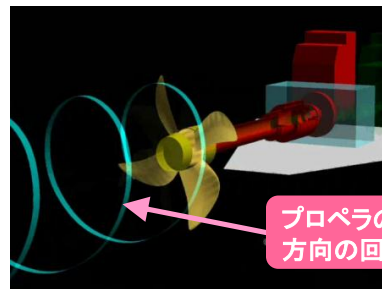
二重反転式ポッド推進器（桜島丸に搭載のもの）



客室イメージ図



通常のプロペラ



二重反転プロペラ

